

Tomiooka Tessai and Modern Nihonga Paintings

富岡鉄斎と近代の日本画



松鶴図 富岡鉄斎筆 明治45年(1912)



野々宮園 富岡鉄斎筆 昭和時代



洗髮図 土田麦僊筆 昭和時代

富岡鉄斎
TOMIOOKA TESSAI

2021年
5月21日(金)～7月4日(日)

特別講演	6月27日(日) 午後2時・講堂	「富岡鉄斎の画業一画をもって法を説く」 清荒神清澄寺鉄斎美術館学芸員 細里わか奈氏
日曜美術講座	5月30日(日) 午後2時・講堂	「大和文華館の鉄斎コレクションについて」 当館学芸員 都甲さやか
講座 美術の窓	6月13日(日) 午後2時・講堂	連続講座「広重一風土と旅情を描く」 第2回「広重 三大揃物の一『東海道五拾三次』」 当館館長 浅野 秀剛

スライドによる展覧会解説 毎週土曜日 午後2時・講堂 当館学芸部による
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、人数制限をする場合があります。
●休館日：毎週月曜日 ●開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
●入館料：一般 630円/高校・大学生420円/小学・中学生無料
※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※「障がい者手帳」をお持ちの方と同伴者1名2割引

大和文華館 [奈良・学園前]
THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN
〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
TEL.(0742)45-0544



梅華満開夜図 明治44年(1911)



朱猫鍾馗図 明治40年(1907)

富岡鉄斎

TOMIOKA TESSAI



鮮魚図 大正4年(1915)

富岡鉄斎と近代の日本画

Tomioka Tessai and Modern Nihonga Paintings



飛天図 昭和時代

Tomioka Tessai is a literati artist that represents modern Japan. His paintings will be introduced alongside the works of modern Nihonga artists, such as Yokoyama Taikan.

日本最後の文人と呼ばれた、近代日本を代表する文人画家である富岡鉄斎(1836～1924)は、89年に及ぶ生涯の大半を京都で過ごし、豊かな学識と古への敬慕のもと、多彩な書画作品を生み出しました。文人画の源流である中国の文人画家達がそうであったように、鉄斎もほぼ独学で、過去の画家達に敬意を払いながら、ダイナミックな筆と奔放な色づかいによって、これまでにない文人画様式を大成させました。

一方、明治以降の日本では、西洋からもたらされた洋画の技法などに刺激を受けつつ、横山大観(1868～1958)や菱田春草(1874～1911)といった画家達が、日本ならではの絵画表現を懸命に模索し、新しい日本画を成立させました。鉄斎もこうした動向に無関係ではなく、京都市美術学校(現・京都市立芸術大学)で教鞭をとるなど、次代を担う画家達の育成に少なからず貢献しました。

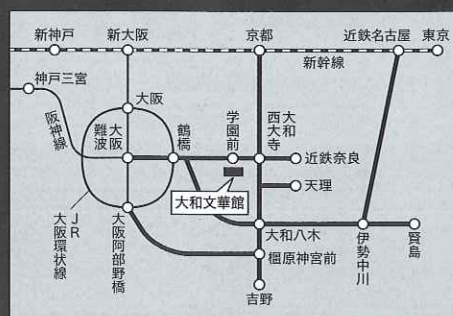
本展観では、富岡鉄斎の作品とともに、明治から昭和にかけての日本画家達の作品を展示します。激動の時代を駆け抜けた画家達の多彩な作品をお楽しみください。



遊園有余地園下絵 大正3年(1914)

横山大観

YOKOYAMA TAIKAN



大和文華館

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929

大和文華館

検索



@yamatobunkakan

近鉄奈良線学園前駅下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり